

AWS re:Invent 2023

Jamで外人の輪に飛び込んでみた

2023年12月21日
クラウドセントリック株式会社
小向由宇希

- 2020年MDIS入社（今年4年目）
某証券会社向けのセキュリティ機器の運用を担当
- 2023年4月よりクラウドセントリックに出向しAWSの設計・構築を担当



初参加の「re:Invent 2023」 心が揺さぶられる出来事だらけでした！！

その中で参加した、以下イベントについて感じたことを話したいと思います

- **AWS Jam: Security**
- **Workshop Session**



AWS Security Jam とは

Amazon Web Services ブログ 『2022年 AWS Security Jam 開催のご案内』 抜粋

AWS Security Jam は、権限管理、ネットワークセキュリティ、暗号化、自動化、CI/CD、インシデントレスポンスなどに関連するサービスを利用して、参加者が各課題ごとに AWS 環境を適切に修正しポイントを競うゲーミング形式のイベントです。



ざっくりいうと。

チーム（4人）で、AWSコンソール画面を操作して、課題をクリアして得点を競うゲーム

組んだチーム

- 全員が初対面の外国人で、自分以外は英語が話せる
- AWSが得意な方もいれば、そうでない方も



Jamに取り組むのに必死で、チームで写真撮ることを失念。。

Jam中の雰囲気

- チームメンバーは、感情を率直に表現しており、課題をクリアしたときは喜びをアピールし、みんなで褒めあう
課題が進まないときは、悩んでいるサインを出して、みんなで手助けする

得られた気づき

**初対面のメンバーなのに、
自然に雰囲気づくりがされていて、
チーム内での情報共有、連携が効率的に行えた**

Jamでの成果

- 触ったことのあるサービスに関する課題を3つ解決
（内容は公開不可）
- チーム全体としては、一部メンバーの途中退出もあり、
半分程度の進捗で終了

感想

**課題は日本語に変換できるため、英語が得意でなくても取り組めた！
しかしメンバー内での相談や、雑談の会話スピードには付いていけず、
英語力不足を実感。。**

Workshop とは

- AWSサービスのハンズオンを行うことができる
- 普段利用しないサービス、料金の高いサービスを無料で学ぶことができる



受講した Workshop

セッション ID	タイトル	概要
FWM304	Build a real-time application with AWS Amplify & AWS AppSync	AWS Amplify および AWS AppSync を使用したリアルタイムアプリケーションの構築
COP306	Hands-on experience with Amazon CloudWatch and AWS X-Ray	Amazon CloudWatch および AWS X-Ray を使用したハンズオン
SUP303	Intelligently automating cloud operations	クラウド運用での効率的な自動化
AIM307	Retrieval Augmented Generation with Amazon Bedrock	Amazon Bedrock を使用した RAG の学習
AIM252	Learn generative AI with PartyRock, an Amazon Bedrock playground	Amazon Bedrock Playground である PartyRock を利用した生成系AIの学習

Workshop の感想

- AWS Amplify等は、アプリケーション作成が前提のサービスなため、独学では勉強しづらいが、Workshop では事前にサンプルコードが提供されるため、Amplify自体の学習ができた

**インフラの設定を行うことなく、
Cognitoと連携したサインインページを数行のコードで
実装できたのは感動！（実際に作りこむと百行ほどかかる？）**

Workshop での周囲との比較

- 手順に載っていない簡単な作業でつまづき時間をとる
(Lambda実行エラー、SageMaker Studioでのコード実行方法)
- 周りの人はサクサク進む中、手順半分ほどでタイムアップ

感想

改めて技術力不足を実感

**AWSでできることをなんとなく理解するだけでは足りず、
実際に動かしていくことが重要**

今後の取り組み

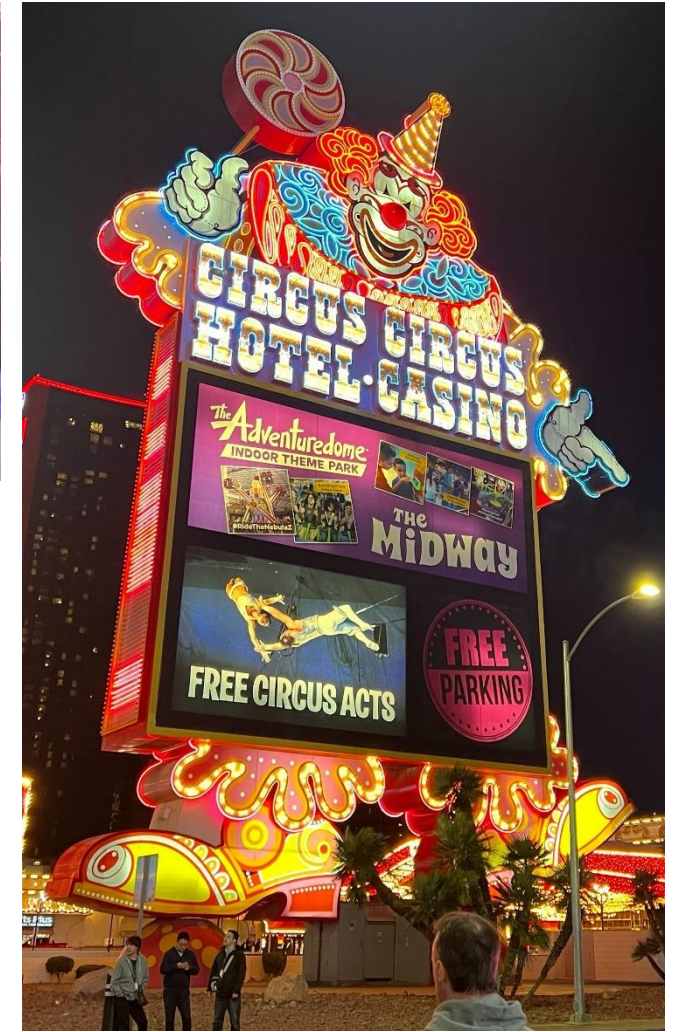
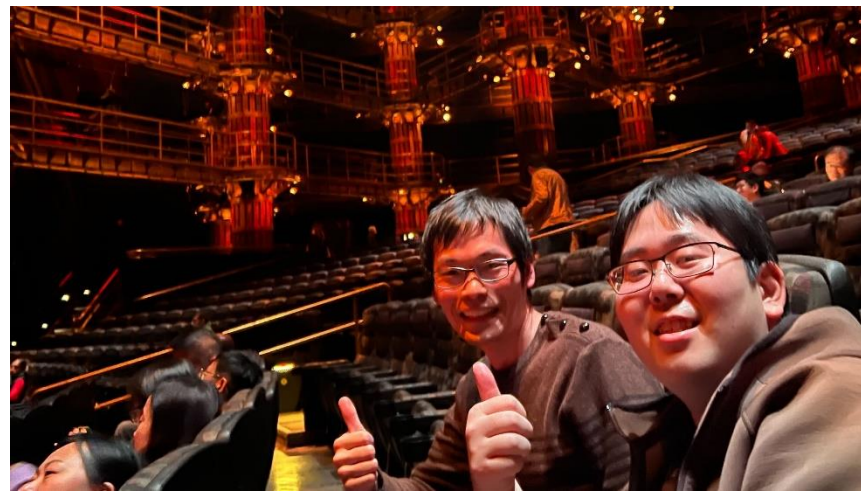
- PJでも素直なプラスの感情を表に出して、良い雰囲気づくりを行う
- 概要だけでなく、「AWS Workshops」でハンズオンを行い、AWSサービスを学び、スキルアップを行う
- 英語を勉強する
(会話する機会がなくとも、キーノートやドキュメントの理解に必要)

**ぜひ皆さんも来年のre:Inventに参加して
発見や学びを得てきてください！！**

ラスベガスの食事



ラスベガス観光



さいごに

他話せそうな内容

- 英語しゃべれない人がとった海外の人とのコミュニケーション方法
- WorkShopでのメモの取り方
- ラスベガスの道の覚え方

もしご興味あれば、懇親会で声をかけていただければと思います！

